




Bose Videobar VB1 v1.2リリースノート

2021年11月30日

アプリケーション	新しいバージョン
ファームウェア	1.2.38
Bose Work Configuration ソフトウェア Mac and Windows	1.2.0
Bose Work Management ソフトウェア	1.2.0
Apple / Android モバイルアプリ	変更なし

ファームウェアのアップデート

- ファームウェアをあらかじめダウンロードし、パソコンの「ダウンロード」フォルダに保存しておきます。
- WindowsまたはMacに、**Bose Work Configuration(BWC)**をダウンロードし、インストールします。
- VB1とパソコンをUSBケーブルで接続します。
- BWCを開き、左下にある管理者アイコン  をクリックして管理者設定にログインします。デフォルトのパスワードは"Bose123!"です。
- Configurationタブ  をクリックし、Firmwareページ下の枠内の **Browse** をクリックします。
- Step1でダウンロードしたファームウェアを選択します。
- Installボタン  をクリックします。
- アップデートが完了すると、VB1が再起動します。

新たな機能

- Zoom Room認定を取得しました。
- VB1をBose Work Management (BWM)ソフトウェアにIPアドレスを入力して追加することが可能になりました。
- コントロールと管理のための基本的な認証を備えたREST APIに対応しました。
- 残響の多い室内での音声処理を最適化するRoom compensation(室内補正)機能を実装しました。
- Microsoft Teams テレメトリに対応しました。
- BWM上で各VB1のUSB接続ステータスが閲覧できるようになりました。
- BWM上でUSB通話状況が閲覧できるようになりました(HID対応のクライアント対象)。
- BWM上で各VB1の音声ストリームとミュートのステータスが閲覧できるようになりました。
- BWM上のデバイスリストを、.xlsファイル形式でエクスポートできるようになりました。
- BMWでmDNS検出を無効にできるようになりました。

修正

- VB1が非表示ネットワークに接続できない問題を修正しました。
- 無線/有線ネットワークのインターフェースから、非推奨のSSLv1.0、SSL3.0、TLS1.0、TLSv1.1、TLSv1.2を削除しました。
- 無線/有線のネットワークインターフェースにおけるRC4/Arcfour暗号による脆弱性を解消しました。
- 無線/有線ネットワークインターフェースの64ビットブロック(sweet32)のTLS暗号に対する誕生日攻撃による脆弱性を解消しました。
- BWM内の一覧表示のソート順を保持できるようにしました。
- デフォルトのイメージ設定を改善
 - 新しいデフォルトのイメージ設定は、前回リリースのデフォルトを上書きしますが、ユーザーが変更した設定は上書きしません。

既知の問題

- VB1の初起動時は、BWMでデバイスを見つけるまでに時間がかかる場合があります。
- オンラインのVB1を手動で追加しても、BWMに反映されないことがあります。
対処方法：BWMを閉じて再起動してください。
- 人数カウントは、オートフレーミング機能が有効かつ、カメラストリームがアクティブな場合にのみ機能します。
- 人物の検出は、オートフレーミング機能が有効かつ、カメラストリームがアクティブな場合にのみ機能します。
- 通話用にVB1とペアリングしたモバイル機器が着信を無視した場合、VB1のオーディオレベルは50%に設定されます。
- iOSユーザーは、Bose WorkモバイルアプリとBluetoothを同時に接続できない場合があります。
対処方法：モバイル機器とVB1のBluetoothペアリングを外し、アプリを接続してください。モバイル機器が過去にVB1とBluetoothでペアリングしていた場合、この問題が起きる場合があります。その場合には、BluetoothのペアリングリストからVB1を削除し、再度お試しください。
- Dynamicモードで設定された除外ゾーンはStaticモードでも有効ですが、表示されません。
対処方法：Staticビームを使用する場合は、Dynamicモードのすべての除外ゾーンを無効にしてください。
- BWC でのビームのビジュアル表示が、特に電源投入時に同期しないことがあります。
- VB1でNTPサービスがセットアップされていない場合、BWMでスケジュールされたファームウェアアップデートが機能しません。
対処方法：手動でアップデートを行ってください。
- WiFiネットワークの接続が切れ復旧すると、VB1がスタンバイ状態が解除されます。
対処方法：低電力モード(LPM)を無効にします。
- 一部の古いDellノートパソコンでは、USB-Cポートで接続しているとDisplaylink使用時に画面がちらつくことがあります。
対処方法：USB-Aポートをご使用ください。

トラブルシューティング

Microsoft Teams Room (MTR)での動作の違いについて

VB1は、Microsoft Teams RoomのPCIに接続されていることを検知すると、設計上、以下を無効にします。

- HDMI出力
- CRTL入力
- アナログオーディオ入力
- Bluetooth
- ネットワーク (有線および無線)

Bose Work Configurationでファームウェアの更新がタイムアウトしてしまう

この現象は、USBドライブへの書き込み権限がない場合に起こります。PCの管理者にUSBへの書き込み権限を許可するよう確認するか、内蔵のWebUIやBWMを使ってアップデートを行ってください。

HDMI出力が表示されない

HDMI出力には2つのステップが必要です。

1) BWCでDisplaylinkを有効にし、2) 最新の[Displaylinkドライバ](#)をインストールしてください。

Windowsの「USBデバイスが見つかりました/見つかりません」という音が繰り返し聞こえる

これは主に、VB1でDisplaylinkが有効になっていて、USB接続されたPCIにDisplaylinkドライバがない場合に起こります。HDMI出力を使用する場合はDisplaylinkドライバをインストールし、HDMI出力を使用しない場合は、VB1でDisplaylinkを無効にしてください (Bose Work Configurationを使用)。

Bose ロゴの下の白い電源インジケータが消灯する

この現象は、デフォルトでVB1が低電力モード (LPM) に設定されている場合、20分間何も操作しないと起こります。USBを接続する (またはUSBを一度抜いて再接続する) とVB1が起動します。または、BWCでLPMを無効にしてください。

Bluetoothの白色LEDが点灯している

これは、スマホユーザーがBose WorkモバイルアプリでVB1に接続した場合、または音楽再生や通話のためにBluetoothで接続した場合 (またはその両方) の正常な動作です。VB1リモコンのBluetoothボタンを長押しするか、VB1側面のBluetoothボタンを押すと、ユーザーとの接続が解除されず。

音声出力がミュートされる

施設の警報装置等に接続していない状態でCTRLアクティブをHighに切り替えると、スピーカーの出力がミュートされます。外部との接続がない場合は、アクティブ状態をLowに保ちます。CTRLによりスピーカー出力がミュートになった場合、状態をLOWにリセットし、VB1を再起動してください。